桜ヶ丘だより

第43号
発行所
関高等学校同窓会
岐阜県関市桜ヶ丘2-1-1
郵便番号 501-3903
電話(0575)22－5688
FAX(0575)23－7089

〈校訓〉
進取
至誠
錬磨

平成23年度関高等学校幹事会開催される

書記　浅野登代子（高10回生）

去る5月14日、新緑の風薫る彩雲館大研修室において幹事会が開催されました。

まず、杉浦孝志会長から、「今年は関高等学校創立90周年という記念すべき年になります。皆様方のご協力をお願いしたい。」と挨拶がありました。続いて90周年実行委員会長の加藤隆志さんが「粛々と記念事業を進めていきたい。」と抱負を述べられました。

学校側からは、進学において国公立大学へ153人が合格し成果を上げていること、旧来の老朽化した部室が解体され、新しく建てられた部室を「至誠館」と名付けたことなどが報告されました。

その後、審議事項に移り、平成22年度事業報告と会計報告、平成23年度事業計画案と予算案が審議され、満場一致で承認可決されました。

議事の後、江崎章東京支部長が「東京支部総会を6月に予定していたが、3月11日に発生した東日本大震災の余震が続いており生活環境が不安定なこと等を考慮し今年度は中止する。」と報告されました。吉田徹岐阜支部長から、9月25日の岐阜支部総会（隔年開催）について話がありました。

未曾有の大震災復興に国民が全力を注いでいる中、創立90周年記念事業が盛会に開催されることを念じております。

総会風景

学校長挨拶

学校長
鬼頭　靖尚

東日本の大震災につきまして、関東8都県に所属される東京支部同窓会の皆様方、また、東北地方、特に、被災地域にご在住の同窓生の皆様方には、ご無事でお過ごしでしょうか。ご不便やご苦労に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

関高ではOBと生徒会がいち早く協同し、校内や地元のスーパー、コンビニなどを拠点として義援金を呼びかけてくれました。結果、3月中旬までに90万円以上が集められ、日本赤十字社県支部へ届けることができました。お役に立てたことと自負しております。

このところ関高では、嬉しいことが相次いでおります。国公立大学の合格者数が、念願の150人をクリアーし、153人の実績となりました。3月には旧部室の跡地に新しいクラブハウス「至誠館」が完成しました。清潔で快適な環境となりました。また、4月末、伝統の第61回強歩大会に合わせて、新たに「関高キャップ・関高タオル」を作成し、生徒も職員もすべてこれを着用して大会に臨みました。関高の一員であるという自覚、スクールアイデンティティを一層高めることができました。また、近年の交通事情の悪化等を考慮し、見直しを図り、従来の美濃加茂コースを元に、男女共32キロ余りの行程といたしました。これにより、絶対安全安心で、生徒たちの完走度の極めて高い大会となりました。

さて、いよいよ本年11月5日に、関高創立90周年記念式典を挙行します。実行委員長に前市商工会議所会頭の加藤隆志さんをお迎えし、杉浦孝志同窓会長、土本恭正PTA会長共々、力を合わせて、心に残る記念事業を展開したいと考えております。また、記念講演は、関高第1回生、現在東京大学数理解析研究室准教授の細野忍先生を予定しております。万端、よろしくお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

岐阜支部 第5回 総会のお知らせ

岐阜支部第5回総会及び懇親会を下記のとおり開催いたします。

岐阜地域及び西濃地域にご在住または勤務されておられます卒業生の皆様には、卒業年次にかかわらず、多数の皆様のご出席を心よりお待ちいたしております。

記

日時　平成23年9月25日(日)
　　午前11時より（受付　午前10時30分から）
場所　岐阜グランドホテル
　　電話　058(233)1111
会費（懇親会費）　1万円
申込・問い合わせ先
①岐阜支部事務局　吉田　徹（高11回生）
　　058(233)2157
②学年当番幹事代表　第15回生　後藤政輝
　　058(229)1367
　　第16回生　加藤勝之
　　058(237)7220

夢を志望に、志望を現実に！ 卒業生の進路状況

22年度の進路実績としては、国公立大への合格者数が現役生・過年度生含めて153人に達したことが特筆されます。また現役生の国公立大合格率は過去3年間では最高で、42.9%に達しました。

個々の大学別にみると、京都大学5人を筆頭に東北、お茶の水女子、東京工業、名古屋、大阪、九州、岐阜大医学部医学科等の難関大に合格者が出たほか、人気の高い地元の岐阜大や愛知県内の国公立大での健闘ぶりが注目されます。特に岐阜大学の40人は、過去5年間では最高の実績となりました。私大入試においても、早稲田（10）、東京理科（11）、同志社（33）、立命館（87）、南山（51）等、難関大合格者が多数出ました。

卒業年度	22	21	20	19
卒業者数	312	316	316	315
国公立大学	153	140	145	150
私立大学	668	653	729	545
東京大学	0	0	3	0
京都大学	5	5	5	5
名古屋大学	15	15	20	21
大阪大学	3	2	2	6
岐阜大学	40	25	32	20
早稲田大学	10	16	4	17
南山大学	51	40	42	37
名城大学	41	41	54	36
立命館大学	88	66	93	44
同志社大学	33	43	35	24

※合格者の多い大学のみ掲載しました。

お詫びと訂正

前号（第42号）の特集記事「関町行進曲」に誤りがありましたので、お詫びとともに、訂正させていただきます。

その1
文中登場する「製紙」はすべて「製糸」の間違いです。

その2
文中登場する「惟然」（広瀬惟然）を、「松尾芭蕉の弟子の各務支考の弟子」としましたが、完全な誤りです。広瀬惟然は関の出身で、1689年、芭蕉が美濃を訪問した際に入門しました。

一方の各務支考も芭蕉の弟子で、美濃派を組織した俳人として知られます。

ご意見をお寄せくださった読者の方々に感謝いたします。

第63回生（平成23年3月卒業）同窓会クラス幹事

1組　二村康太
　　丹羽沙織
2組　足立裕紀
　　各務梓菜
3組　遠藤裕貴
　　船坂侑紀
4組　石原拓哉
　　並夢華
5組　各務豊
　　土屋文乃
6組　古田武泰
　　山田彩乃
7組　村山采伽
　　山田太一
8組　佐藤知史
　　曳田恵美里
学年幹事　二村康太
　　各務梓菜

平成23年度 同窓職員異動

【退職】
教諭（英語）　早川佐知子（高21回）
【転入】
常勤講師（国語）　鈴木めぐみ（高59回）

おくやみ

近藤　紀公 先生（高11）
昭和53年から63年まで英語教諭として勤務されました。
ご冥福をお祈りします。

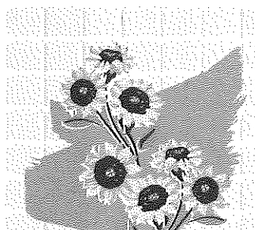
平成23年度 役員紹介

会長　杉浦　孝志（高19回）
副会長　長村　富子（女25回）
〃　後藤　房（女25回）
〃　加藤　洋子（高13回）
〃　井上　博文（高16回）
〃　伊佐地正克（高17回）
〃　藤井　市三（高19回）
〃　清水　俊夫（高20回）
〃　堀部　哲夫（高21回）
〃　鈴木　良春（高22回）
〃　筒田　義和（高23回）
〃　丹羽　克彦（高24回）
〃　佐藤　敏則（高27回）
〃　浅野欽一郎（高29回）
書記　浅野登代子（高10回）
〃　山田　正樹（高24回）
会計　武藤　玲子（高13回）
〃　神谷　泰久（高21回）
会計監査　坂井　寛司（高20回）
〃　伊佐地秀一（高21回）
会報委員長　樺山　舜亮（高14回）
会報委員　梅田　洋子（高11回）
〃　高井奈津子（高14回）
〃　野中　歌子（高15回）
〃　平田　和子（高16回）
〃　池村　洋子（高18回）
〃　黒野理津子（高38回）
〃　長尾　歩（高40回）

事務局だより

▼転居などにより、会員の皆様へのご連絡や「桜ヶ丘だより」のご送付に支障が生じております。つきましては、各学年の幹事の皆様や、会員の皆様ご本人からの情報を事務局までお知らせ頂けると幸いに存じます。どそよろしくお願いいたします。

▼同窓会開催の折には、事務局までお知らせください。補助を援助しております。

▼事務局では会報掲載用の原稿を募集しております。同窓会員の皆様のご活躍の様子や、同窓会での交歓のひとときなどの記事をお写真とともにお寄せください。（お写真は返送いたします）

▼今年度は会費の納入はございません。不審な勧誘・問い合わせにはくれぐれもご注意ください。